

質問第五二号

「公共インフラ整備」の経費を含む安全保障関連経費に関する質問主意書

右の質問主意書を国会法第七十四条によって提出する。

令和八年六月三日

福 島 みずほ

参議院議長 関 口 昌 一 殿



「公共インフラ整備」の経費を含む安全保障関連経費に関する質問主意書

国家安全保障戦略（二〇二二年十二月）では、「二〇二七年度において、防衛力の抜本的強化とそれを補完する取組をあわせ、そのための予算水準が現在の国内総生産（GDP）の二％に達するよう、所要の措置を講ずる」こととされた（以下「防衛力の抜本的強化とそれを補完する取組をあわせ」た経費を「安全保障関連経費」という。）。二〇二二年度の名目GDP（実績見込み）は約五百六十兆円であり、その二％は約十一兆円である。二〇二五年に提出した質問主意書に引き続き現状を整理したく、「公共インフラ整備」の経費を含む安全保障関連経費について、以下質問する。

一 安全保障関連経費の二〇二六年度予算額及び二〇二二年度名目GDPに対する同予算額の比率を示されたい。また、防衛力整備計画対象経費及び防衛力の抜本的強化を補完する取組の経費の二〇二六年度予算額をそれぞれ示されたい。

二 私が提出した「特定利用空港・港湾の利用及び整備状況に関する質問主意書」（第二百十九回国会質問第三二一〇号）に対する答弁（内閣参質二一九第三一〇号）において、政府は、「特定利用空港・港湾の整備」について、二〇二五年度における①事業の内容及び②予算額を「特定利用空港・港湾」ごとに答弁

した。同様に、「特定利用空港・港湾の整備」について、二〇二四年度及び二〇二六年度における①事業の内容及び②予算額を「特定利用空港・港湾」ごとに示されたい。

三 二〇二六年度において追加することとなる特定利用空港・港湾について示されたい。

四 防衛力の抜本的強化を補完する取組の経費のうち、総合的な防衛体制を強化するための取組に関する経費の二〇二六年度予算額を示されたい。そのうち、(1) 研究開発、(2) 公共インフラ整備、(3) サイバー安全保障、(4) わが国と同志国の抑止力向上などのための国際協力に係る経費の内訳(金額)をそれぞれ示されたい。また、SACO関係経費・米軍再編関係経費のうち地元負担軽減分に関する経費の二〇二六年度予算額をそれぞれ示されたい。あわせて、関係省庁所管分の総額及び省庁ごとの内訳(金額)を示されたい。

五 安全保障関連経費について、必要事業の積上げにより金額を決定したか示されたい。積上げにより金額を決定した場合、私が提出した「特定利用空港・港湾に係る経費等に関する質問主意書」(第二百十九回国会質問第三八号)に対する答弁(内閣参質二一九第三八号)において、二〇二七年度における総合的な防衛体制を強化するための取組に関する経費である「一兆円程度の経費の内訳」が示せなかった理

由を示されたい。

六 前記五の答弁においては、「二〇二七年度までにいくつの空港・港湾を特定利用空港・港湾にしようとしているのか」との質問に対する答弁が得られなかった。国家安全保障戦略を策定した時点で、二〇二七年度までにいくつの空港・港湾を特定利用空港・港湾にするか決定していなかったとの理解でよいか示されたい。

右質問する。